

大島支庁情報誌

第119号(R5.5)



「マネン崎展望広場(瀬戸内町)より嘉鉄集落を望む」

(撮影者:納山 尚樹)

- ◆ 支庁長訓話～令和5年度のスタートにあたって～……………1
- ◆ 令和5年度新規採用職員・割愛職員を紹介します……………5
- ◆ 自動車税種別割は5月31日までに納めましょう……………12
- ◆ 観光クルーズ船の寄港ラッシュに沸く喜界島……………14

支庁長訓話 ～令和5年度のスタートにあたって～

今年度の支庁長訓話は、係長以上職員(4月10日)と一般職員(4月17日, 19日)に分けて実施しました。

皆様うがみんしょうら。 大島支庁長の新川です。
今回の異動で大島支庁に着任された皆様、ようこそ大島支庁へ。
今年一年、職員みんなと一緒に力を合わせて仕事が出ることを、大変心強く嬉しく思います。
ともに奄美のために精一杯力を尽くしていきましょう。
どうぞよろしくお願いいたします。



この3年もの間、世界中が新型コロナウイルス感染症に翻弄されてきました。ここ奄美群島でも保健所の感染症対策をはじめ、医療提供体制や、観光産業、伝統の継承や住民の生活等に大きな影響がありました。皆さんもそれぞれの部署で様々な影響を受けたことと思います。

また、これまで当たり前とされてきた社会や考え方も一変しました。

まもなく法的な位置づけが変更されますが、単にコロナ禍以前に戻るのではなく、本質的なことを見つめ直し、新たな視点で、よりよい方向に変えていくチャンスでもあります。

他方、社会情勢は、緊迫する国際情勢や価格高騰など不安定さを増しています。

このような中、奄美群島においても、様々な社会的課題が顕在化してきています。

- ・少子高齢化による人口減少とそれに伴う人材確保
- ・周囲を外海に囲まれている島々であるがゆえの条件不利性への対応
- ・人々の暮らしを支える基盤整備や各種産業等の振興
- ・世界自然遺産登録後の自然や環境文化の保全と利用の両立
- ・自然災害等における安全安心の確保

など、様々な課題があります。

大島支庁としては、こうした課題の解決につながるように、各般の取組を引き続き、しっかりとすすめていく必要があります。

本日は、令和5年度がスタートするにあたって、基本的な心構えなど心に留めておいていただきたいことを、皆さんと共有しておきたいと思えます。

1 県政の主役は県民である

私達県職員は「県民全体の奉仕者として、県民の生活向上に努める」ことが基本だと思えます。

常々知事は「県政の主役は県民である。」と仰っています。私達は、奄美群島の住民の皆さんの声を真摯に受け止め、暮らしの向上と奄美群島の持続的発展のために力を発揮していかなければなりません。

地域の実情と課題を、自ら現地に足を運び、自らの目と耳で丁寧に把握しましょう。

大島支庁で働く私達は、全員がこの地域で暮らす住民です。地域住民としての視点や感覚を大事にして、「大島支庁として出来ることは何か」を、「我が事」として考えていきましょう。

是非「奄美のために、力を尽くす」という強い気概をもって働いていただきたいと思います。

そして、市町村、関係団体、住民の皆さんから信頼される大島支庁であるよう、ともに汗をかいていきましょう。

2 積極的に改善する意識を持つ

職員の皆さんには、前例や固定観念にとらわれず、改善を進めることを心がけて欲しいと思います。

皆さんはこれまで、それぞれの人生において様々な経験をしてきたことと思います。そのような経験なども活かして、常に問題意識を持って柔軟な考え方で、職位にかかわらず意見や事業を提案してください。そのことで、より県民サービスの向上が図られるものと思います。

明るく前向きな思考は前向きな議論を呼び、課題があってもどこかに解決の糸口が見いだせ、前に転がっていきます。

端から「難しい」と考えると、物事は難しくなります。

ポジティブも、ネガティブも、周囲に伝染し、職場の空気感をつくっていきます。

どうぞ積極的に、前向きな姿勢で取り組み、身近なところから改善する意識を持つようしてください。

そして、そういった職員の積極的な提案や改善がされやすい職場づくりを是非心がけていきましょう。

3 大島支庁職員としての自覚と責任を持つ

デジタル化がどれだけ進展しても、仕事をするのは人の力です。

私達一人一人が行政のプロとして、自覚と責任を持って職務に当たるとともに、それぞれの能力を高め、十分発揮していただきたいと思います。

めまぐるしいスピードで変革する社会において、多様化する県民ニーズに的確に responding していくために、皆さんには、業務を進める上で必要な知識と、情報提供や助言が出来るスキルを身につけ、経験を重ねながら更に成長してくれることを期待しています。



皆さんには、様々なチャンスがあります。視野を広げ、スキルアップを図る事が出来る機会を積極的に活かして欲しいと思います。

また県職員として、公平公正で、県民の皆さんに信頼される事が、最も大切です。

一人の誤った行動が、県庁全体の信用を失墜させてしまうことを強く肝に銘じて、高い倫理感をもって法令遵守と綱紀の肅正に努めてください。

4 組織として力を発揮しよう

一緒に働く皆さんは、苦楽をともにする仲間であると同時に、組織の大切な財産、宝でもあります。

施策を推進していく上では、一人一人の個性と能力を結集して、組織として力を発揮していく必要があります。

仕事を進めていく上で迷うことや困ったことがあった時は、遠慮なく上司に相談してください。特に悪い情報や課題があった時ほど、早めの情報共有と相談を心がけてください。職場内での情報共有を密にして、横の連携を図りましょう。

また、職員のワークライフバランスの確保も大切です。日頃から職場内の円滑なコミュニケーションに努めましょう。

そして、皆で知恵を出し合い、協力し合って仕事を進めていきましょう。

時には、突発的なことや、一つの所属では解決出来ない大きな事も発生します。昨年度の新型コロナウイルス感染症の対応についても、感染患者への対応や宿泊療養施設業務、そして事務的作業まで、保健所を中心に、部局を超えて、支庁全体で対応して頂きました。心から感謝しています。

これからも、大島支庁としても、また、それぞれの部署において、協力しあいながら、一丸となって対応する体制を取っていききたいと思います。

5 連携を図ろう

地域の課題や県民ニーズは、複層的なものも多く、行政機関の違いや部局の縦割りに沿って存在するわけではありません。課題を効果的に解決していくためには、横断的視点で、日頃から、組織の垣根を越えて課題解決の方向性を見い出していくことが大切です。

そのためには、支庁や関係部署、市町村や関係団体などとの連携を図ることを心がけ、大島支庁の広域的、横断的な役割を果たしていきましょう。

6 目的を意識しよう

皆さんそれぞれ、所管や担当をもって事業を進めてもらっています。事業は課題を解決し、よりよい住民生活を実現するための、あくまで手段です。

施策(事業)には、必ず解決すべき課題があり、目的があります。

施策を進めるうえでは、何のためにやるのか、どういう成果を求めていくのか、そして県民の役に立っているのかを、常に明確に意識しながら、効果的な事業となるように進めていきましょう。

7 奄美を愛する

奄美群島は、島毎に島の成り立ちや形質、歴史的な背景なども異なります。

またそれぞれの島に、貴重で多様な自然、奥深い独自の文化、自然を畏敬し暮らしの知恵として継承されてきた伝統などがあり、それぞれ多様な魅力に溢れています。

まさにその多様性こそが、奄美群島の特徴であり大きな魅力だと思います。

土地を知り、人を知り、深く理解し、奄美を愛することは、奄美のために力を尽くすことにつながります。是非、奄美のことを深く知り、地域や様々な方々とのつながりを築いていって欲しいと思います。

奄美を知る様々な機会もありますし、地域の活性化を図るための地元の方々の様々な取組にも、是非積極的に参加してみてください。

今年は奄美群島日本復帰70周年の節目の年です。

また、その冠称をつけた「かごしま国体」の競技が奄美群島で実施されます。

先人達の歩みを見つめ、歴史的な意義を知る機会であるとともに、島外から来られる多くの方々に、奄美の魅力を知ってもらうチャンスでもあります。一人でも多くの方が奄美を知り、奄美のファンになって欲しいと思います。

大島支庁も地元市町村とともに対応していきますので、皆さんの御協力をよろしくお願い致します。

8 結びに

何よりも、体と心の健康が一番大切です。

どうぞ健康に留意され、大島支庁での勤務が、皆さんにとって今後の仕事や人生の糧となり、思い出深く、豊かで彩りに満ちた素敵な人生の一部になってくれることを心から祈っています。

この一年間、一緒に頑張っていきましょう！

どうぞよろしくお願い致します。



令和5年度新規採用職員・割愛職員を紹介します

4月から19名の新規採用職員，1名の割愛職員が配属されましたので御紹介します。

大島支庁総務企画課 地域振興係 主事 ^{ながの} ^{りな} 長野 莉奈

今年度から大島支庁総務企画課に新規採用職員として配属されました長野莉奈と申します。

出身は鹿児島市で，大学時代は教育学を専攻しておりました。

離島で暮らすのは初めてですが，まずは鹿児島の大きな魅力のひとつである島での生活を経験したいと考えていたため，初任地として奄美大島で過ごせることを嬉しく思っております。

大島支庁に着任して1ヶ月が経ち，週末は同期と島内各地を散策するなど島での生活にも慣れてきました。

日々の業務では地域振興係として青少年に関することや広報関係などに携わっており，島民の皆様には様々な情報をお届けできたらと思っています。日々の業務は分からないことばかりで戸惑うことも多いですが，頼りになる上司や先輩方に助けをいただきながら，島民の皆様のお役に立てるよう精進しているところです。

これから奄美大島の自然や文化・伝統に触れながら，奄美を目一杯満喫し，業務にも生かしていけたらと思います。よろしくお願いいたします。



大島支庁県税課 課税係 主事 ^{まさもと} ^{ゆか} 正本 由佳

今年度から新規採用職員として大島支庁県税課に配属されました正本由佳と申します。

出身は奄美大島で，高校まで奄美で過ごしていましたが大学進学を機に奄美を離れ，大学では語学や文学等を中心に学んでいました。今回の配属を機に地元に戻ることが出来て嬉しく思っています。

体を動かすことが好きで，小・中・大学ではバレーボールを，高校ではハンドボールをしていました。現在は，地域のバレー大会に出場するため9人制バレーの練習に参加しています。

業務は慣れないことが多く，日々勉強の毎日ですが，先輩方に助けて頂きながら頑張っております。これからどうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁健康企画課 企画管理係 衛生技師 豊倉 世梨佳

今年度から新規採用職員として大島支庁健康企画課企画管理係に配属されました豊倉世梨佳と申します。

大学卒業まで鹿児島県内で過ごしておりました。これまで、沖永良部島と種子島に住んだ経験があり、また新たな離島での生活を楽しみに参りました。様々なことに挑戦し、奄美大島ならではの自然や文化を満喫したいと思っております。

業務について右も左も分からない状態ですが、上司や先輩方に教えていただきながら日々取り組んでおります。

早く仕事を覚え、県民の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張っていきます。よろしくお願いいたします。



大島支庁健康企画課 疾病対策係 保健技師 田中 美咲

今年度から新規採用職員として大島支庁健康企画課疾病対策係に配属されました田中美咲と申します。疾病対策係では、結核の担当をしています。

昨年度までは、6年間看護師として働いていました。今後は、地域の人々が健康で過ごすことができるように支援できるよう日々研鑽をしていきたいと思っております。

日々の業務は分からないことばかりで戸惑うことも多いですが、頼りになる先輩と上司に助けをいただきながら取り組んでいます。奄美大島の自然や文化・伝統に触れながら、奄美を目一杯満喫し、業務にも生かしていけたらと思います。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁地域保健福祉課 地域支援係 主事 橋口 翔

今年度から大島支庁地域保健福祉課に新規採用職員として配属されました橋口翔と申します。

県外の大学に進学しましたが、高校卒業までは18年間伊佐市で生活しておりました。奄美大島には今まで訪れたことがなかったため、生まれ育った地域との気候の違いに驚きを感じております。これから奄美で充実した日々を送りたいと思っております。

地域保健福祉課では、民生委員や障害者福祉等を担当しています。分からないことばかりではありますが、先輩方の優しいご指導のもと、日々の業務に取り組んでいます。

至らない点もあるとは思いますが、県民の皆様のお役に立てるよう精進して参りますので、よろしくお願いいたします。



大島支庁地域保健福祉課 児童福祉係 主事 石山 絵理

今年度から新規採用職員として大島支庁地域保健福祉課に配属となりました石山絵理と申します。

生まれも育ちも鹿児島県ですが令和4年度末まで3年間、福岡県の総合病院で言語聴覚士としてリハビリ業務をしておりました。

赴任して2週間経ちましたが、上司や先輩方に助けていただいている毎日です。早く業務内容や仕事の段取りを覚えて、県民皆様のために従事できるように努めたいと思っております。

私の趣味の1つが旅行ですが離島を訪れたことはほとんど無いため、今回の赴任をきっかけに奄美大島の魅力をたくさん知れたらと思います。特に食べることが好きなので色んな飲食店を巡れたらと思っております。お誘いお待ちしております！これからどうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁農政普及課 経営普及係 農業技師 豊永 弥希

今年度より新規採用職員として、農政普及課経営普及係に配属されました豊永弥希と申します。

大学の技術職員の方が島の良さを熱弁しており、また、サトウキビやパッションフルーツの栽培など県本土とは異なる特有の農業が広がっている点に心を惹かれたことから、奄美大島を勤務地として希望していました。そのためこの度希望が叶い、奄美大島でサトウキビ栽培に関わる仕事に携われることを大変嬉しく思います。

サトウキビについても、業務についても至らない点が多いですが、周りの皆様が優しくご指導くださり、とても恵まれていると感じる毎日です。皆様のご指導を無駄にしないよう、日々精進してまいります。

業務外では、奄美大島の珍しい食材や伝統料理の数々に興味を持っています。これから少しずつ、奄美大島の食文化に詳しくなりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁林務水産課 森林土木第二係 林業技師 前原 千尋

大島支庁林務水産課に新規採用職員として配属されました前原千尋と申します。

出身は始良市で、大学は鹿児島大学で森林保護について学んでおりました。大学では野鳥研究会というサークルに所属しており、野鳥観察のために九州を回りました。自然の豊かな奄美群島で、様々な野鳥の観察やマリンスポーツに挑戦したいと思っております。

業務については分からないことばかりで、周りの上司、先輩方に多くのことを優しく教えていただいております。日々多くのことを学んでいます。奄美大島は自然が豊かな場所であり、大島支庁は優しい先輩方ばかりで、非常に恵まれた環境で社会人としてスタートすることができたことをうれしく思っております。改めてよろしくお願いいたします。



大島支庁林務水産課 水産係 水産技師 寺岡 勇泰

今年度から大島支庁林務水産課に新規採用職員として配属されました、寺岡勇泰です。

出身は広島県の廿日市市で、進学した長崎大学では水産学を専攻していました。

豊かな自然とおいしい食べ物に惹かれ、鹿児島県庁に入庁しました。今は、希望した大島支庁へ配属されたことをうれしく思いつつ、日々の業務に取り組んでいます。

奄美の自然・食べ物(特に海産物)は噂以上に素晴らしく、週末には趣味の海遊びなどで島内を走り回っています。こちらにいる内に奄美群島を楽しみ尽くしたいと思っています。

先輩職員の皆様とともに奄美群島のために頑張りますので、よろしくお願いいたします。



大島支庁建設課 用地係 主事 清藤 未来

今年度から大島支庁建設課に新規採用職員として配属されました清藤未来と申します。

出身は霧島市で、福岡の大学に進学しました。高校時代は山岳部に所属し、多くの自然とふれあってきました。奄美大島は自然が豊かなので、これからいろいろな場所に行くのが楽しみです。また、ほかにもサークルや習い事として、日本舞踊や書道、よさこいなどをしてきました。

仕事は用地取得業務を担当しています。大学時代、復興支援や防災・減災に興味を持ち、地域活動や研究を行っていたこともあり、用地係に配属され、ハード面での防災に貢献できることを嬉しく思います。

日々の業務は分からないことばかりで戸惑うこともあります。早く貢献できるように頑張りますので、御指導のほどよろしくお願いいたします。



大島支庁瀬戸内事務所総務課 総務係 主事 吉田 三奈

今年度から瀬戸内事務所総務課に新規採用職員として配属されました、吉田三奈と申します。

出身は日置市で、大学時代は長崎で過ごし、よさこいサークルに所属しておりました。

奄美大島を訪れたのは今回が初めてですが、海がとてもきれいで魚がおいしく、このような魅力あふれる場所で仕事ができることを嬉しく思います。この島でしか体験できないマリンスポーツや釣りなどに挑戦し、奄美大島を心ゆくまで楽しみたいと思っています。

日々の業務は、主に県営住宅の管理や生活保護の会計事務などを行っております。まだまだ分からないことも多いですが、周りの先輩方と上司に助けをいただきながら業務に取り組んでおります。これから少しずつ業務に慣れ、県民の皆様や地域のお役に立てるよう、日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁瀬戸内事務所福祉課 保護第二係 主事 ^{みやのほら}宮之原 ^{ゆうと}裕到

今年度から瀬戸内事務所福祉課に新規採用職員として配属されました、宮之原裕到と申します。

高校まで薩摩川内市で、大学は県外で過ごしておりました。

配属されるまで奄美大島を訪れたことがなかったので、奄美大島での暮らしに胸を膨らませております。

仕事は生活保護業務を担当しております。被保護者の方への助言や指導を行ったり、関連する法律を学んだり、業務が幅広いためまだまだ未熟でわからないことが多く、先輩方の助力を仰いでばかりの日々ですが、先輩方のような県民の方々から信頼されるような職員になれるよう業務に励んでおります。よろしくお願いいたします。



大島支庁徳之島事務所総務課 用地管理係 主事 ^{びろう}枇榔 ^{しょうご}翔吾

今年度から新規採用職員として徳之島事務所総務課 用地管理係に配属となりました枇榔翔吾と申します。

業務としましては、県営住宅や空港の管理の担当をしています。鹿児島県出身で鹿児島の大学に進学しました。これまでずっと鹿児島本土で生活してきましたが、離島を訪れたことは今まで1回もなかったです。

初めての離島・初めての一人暮らしと初めてのことがたくさんあって不安を抱えておりますが、一生懸命頑張ります。

難しいと感じることも先輩方にたくさん質問して早く仕事を覚えたいです。生活や仕事に慣れてきたら様々なことにもチャレンジしていこうと思います。まだまだ右も左も分からない状態ですが頑張りますのでこれからよろしくお願いいたします。



大島支庁徳之島事務所保健衛生環境課 健康増進係 衛生技師 ^{うちのの}内野々 ^{しょうた}翔太

令和5年度から新規採用職員として、徳之島保健所健康増進係に配属されました内野々翔太と申します。

出身は曾於市で、高校まで地元で過ごし、大学は熊本に進学していました。小学校2年から大学4年までバレーボールをしており、体を動かすこと、また、スポーツ観戦が好きです。

徳之島には、今回配属されて初めて来ました。配属されてから約1ヶ月、海に囲まれた自然豊かな土地でのびのびと暮らしています。徳之島は闘牛やマリンスポーツなど様々な観光地やイベントがあり、楽しみなことがたくさんあります。慣れない土地ではありますが、自分らしく楽しく生活できればなと思っています。

仕事では、精神保健福祉、母子保健業務を担当しています。まだまだ、分からないことが多くありますが、先輩方に優しく指導していただいております。着実に仕事を覚え、県民の皆様に寄り添い、信頼される保健師になりたいと思います。よろしくお願いいたします。



大島支庁徳之島事務所福祉課 保護第二係 主事 木原 聡子

今年度から新規採用職員として大島支庁徳之島事務所福祉課保護第二係に配属になりました木原聡子と申します。

出身は福岡県です。大学時代はジャズ研究会に所属し、トロンボーンを吹いておりました。

離島を訪れるのは初めてですが、世界遺産の島で暮らせる喜びを感じながら、離島生活を楽しまたいと思います。

仕事では、生活保護業務を担当しております。覚えることも多く、まだまだ分からないことばかりですが、先輩方に教えていただきながら日々業務に励んでおります。

これから県民の皆様信頼される職員になれるよう日々精進して参りますので、どうぞよろしく願いいたします。



大島支庁徳之島事務所農業普及課 技術普及係 農業技師 後釜 孝哉

今年度より大島支庁徳之島事務所農業普及課に農業技師として配属されました後釜孝哉です。

出身は鹿児島県の錦江町で高校までは鹿児島県で過ごしておりましたが、大学生の時は宮崎県で過ごしていました。

野球が好きで、小学4年生の時から高校まで野球をしていました。大学生の時は何もしていませんでしたが、今でも野球の試合をよく見に行っています。

私は今回の配属で初めて徳之島を訪れました。島に到着したとき、目の前にきれいな海が広がっていて感動しました。大自然に囲まれたこの島で生活できることをうれしく思っています。

仕事に関しては、まだ理解していないことが多いですが、少しずつ学んでいって農業の発展に貢献していきたいと考えています。どうかよろしく願います。



大島支庁沖永良部事務所総務福祉課 福祉係 主事 早崎 梨沙

今年度から、新規採用職員として大島支庁沖永良部事務所総務福祉課福祉係に配属されました早崎梨沙と申します。

出身は鹿児島市で、大学卒業まで鹿児島市で暮らしました。大学ではアカペラサークルに所属していました。

沖永良部は今回の赴任で初めて訪れましたが、父や祖母が鹿児島県の離島の出身であることから離島への思い入れが強く、沖永良部事務所への配属となったことをとても嬉しく思っています。これから島内をたくさん巡り、雄大な自然を存分に味わってみたいです。

業務はまだ分からないことも多いですが、先輩方の優しいご指導の下、少しずつ勉強させていただいています。少しでも県民の皆様のお役に立てるよう日々精進して参りますので、よろしく願いいたします。



大島支庁沖永良部事務所総務福祉課 用地管理係 主事 しんかい ゆうと 新開 優人

今年度から新規採用職員として、沖永良部事務所総務福祉課に配属になりました新開優人と申します。

大学時代は法学を専攻しており、バレーボールサークルに所属していました。出身地である種子島や屋久島、奄美大島には訪れたことがありましたが、このたびの採用により、初めて沖永良部島を訪れました。美しい自然に囲まれた沖永良部で、ここでしかできないことに積極的に挑戦し、充実した毎日を過ごしていきたいと思います。

業務の面においては、まだまだわからないことだらけですが、優しい先輩方のご指導のもと、日々多くのことを学ばせていただいております。

今後も誠実に業務と向き合い、鹿児島県の発展や、県民の皆様の豊かな生活に貢献できるよう、日々精進していきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁沖永良部事務所農業普及課 技術普及係 農業技師 いちき ゆうご 市来 佑悟

令和5年度から新規採用職員として大島支庁沖永良部事務所農業普及課に配属されました市来佑悟と申します。

出身は鹿児島市ですが、父の転勤で小学校1年生から小学校3年生まで与論島に住んでいました。久しぶりに島での生活をスタートし懐かしく思う一方で、慣れないこともたくさんありますが、沖永良部島を心ゆくまで満喫できたらと思います。

日々の業務は主に花きの技術・普及指導に関することを行っています。分からないことばかりですが、先輩職員や各関係機関、花き農家の方々から1から教えていただき、日々業務に励んでおります。今後も周りの方々のお力を借りながら精進してまいります。これからどうぞよろしくお願いいたします。



大島支庁沖永良部事務所総務福祉課 総務係 主事 たじり けんた 田尻 賢太

今年度から知名町から沖永良部事務所総務福祉課へ配属となりました田尻健太と申します。

赴任して約1ヶ月が経ちますが、以前の現場メインの業務からデスクワークメインとなり、最初はなかなか落ち着かない状況ではありましたが、少しずつ慣れてきているところです。

町と県での事務処理の仕方やシステムの違い等異なる部分も多くあり日々勉強の毎日ではありますが、今回このような機会をいただき感謝しております。

限られた期間の中で、県の職員の皆さんとの交友を深め、1つでも多くのことを学べるよう頑張ってお参りますので、よろしくお願いいたします。



自動車税種別割は5月31日までに納めましょう！

大島支庁県税課管理納税係 主事 田原 裕一



1 期限（5月31日）内の納付[㊦]

自動車税種別割は、毎年4月1日現在で自動車（軽自動車は除く）を所有している方に納めていただく税金（県税）です。今年は4月28日（金）に納税通知書を発送しました。納付期限は5月31日（水）となっていますので、期限までに忘れずに納めましょう。

2 転居された方へ[㊧]

大島支庁管内市町村へ住民票を移しても、車検証の登録住所は変わりません。

また、納税通知書に同封してある「住所変更等連絡（自動車税種別割）」のハガキに必要な事項を記入し郵送することで、来年度からの納税通知書のお届け先を変更することができますが、車検証の登録住所が変わるわけではありません。

車検証の住所変更登録は、速やかに大島自動車検査登録事務所で行ってください。（納税通知書は車検証の登録情報を基に発送されます。）

※5月中旬になってもお手元に納税通知書が届かない方は、県税課にご連絡ください。

3 グリーン化特例[㊨]

地球温暖化・大気汚染防止の観点から、地球にやさしい自動車の普及等を図るため、自動車の環境へ与える負荷の大小により自動車税種別割を減額（軽課）又は増額（重課）する「全国一斉」の制度です。

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで（令和4年度中）に新車新規登録を行った電気自動車や燃料電池自動車等は、今年度に限り自動車税種別割が減額されます。

一方、新車新規登録から13年を超えたガソリン車・LPG車、11年を超えたディーゼル車は年税額の概ね15%が増額されます。

対象となる自動車は、納税通知書に「グリーン化特例対象車」と記載されていますので、通常の自動車税種別割より少ないと思われた方や、昨年より高くなったと思われた方は納税通知書をもう一度ご覧ください。

4 納付場所[㊩]

納付場所は、お近くのコンビニエンスストア、金融機関、郵便局、大島支庁県税課窓口の他、インターネットバンキングやATMを利用した電子収納（Pay-easy（ペイジー））、クレジットカード、スマホ決済アプリ（PayPay、LINE Pay、PayB、かぎんPayB）でも納付できます。

5 口座振替[㊪]

自動車税種別割は、口座振替により納めることもできます。手続きについては、大島支庁県税課（0997-57-7225）まで、お気軽にお問い合わせください。（ただし、今年度の手続きは、来年度分からの振替となりますのでご注意ください。）

6 その他

(1) 大島支庁職員駐車場や県庁職員駐車場等の申込みは、納期内納付が要件となっています。

(2) 鹿児島県と国土交通省(運輸支局)との間で、自動車税種別割の納税情報を共有化するシステムが運用されているため、一部の例外車両(減免、非課税等の車両、納税後2週間程度の車両等)を除き、これまで車検を受ける際に提示していた納税証明書を省略することができます。(万が一納税証明書を紛失しても、再交付を受ける必要がありません。)

ただし、納税情報が反映されるまでに一定期間を要することから、納付後すぐに車検を受ける方はご注意ください。



(県ホームページにも情報が掲載されていますので、ご覧ください。)

<https://www.pref.kagoshima.jp/ab07/kurashi-kankyo/zei/aramashi/car/car2.htm>



自動車税^{種別割}の
納付期限は
期限内に納めましょう

5.31 水

スマホで	金融機関で	コンビニで	カードで	電子納税で	地方税サイトで
	各種金融機関や郵便局で納付できます。	 ※コンビニではスマホアプリ及びクレジットカードを利用した納付はできません。	 ※上記クレジットカードで納付できます。	 ※電子収納(ペイジー)でご納付できます。	 ※上記サイトの記載された納付書は、地方税を支払うサイトで納付できます。

※令和5年度からeL-QRを利用した納付ができます。
※上記のさまざまな方法でお支払いいただけます。



観光クルーズ船の寄港ラッシュに沸く喜界島

大島支庁喜界事務所 次長兼総務係長 田中 正一

喜界島の海の玄関口である湾港が海外及び国内の観光クルーズ船の寄港ラッシュにより賑わいをみせています。

去る、令和5年3月29日(水)には、初の外国船籍の寄港となる豪華クルーズ船「ル・ソレアル」(フランス ポナン社:総トン数10,700ト)が台湾(基隆)を出港し、沖縄県の島々を経由して湾港に寄港しました。

台湾からの乗客を主とする約200名が喜界島に降り立ち、マイクロバス6台に分乗して喜界島の奄美十景の一つに数えられる「百之台 園定公園」からの絶景やサンゴの石垣等、喜界島の豊かな自然や文化を満喫し、港に特設された特産品販売の各ブースには多くの人だかりが生じ、喜界島の特産品である「白ごま」や「黒砂糖」、「黒糖焼酎」等を買って求めていました。

また、4月7日(金)には日本人乗客約400名を乗せた「につぼん丸」(商船三井客船株式会社:総トン数22,472ト)が熊本県八代を出港後、湾港に入港しました。

当日は、大型観光バス4台に分乗して、島内観光や特産品の購入を行うなどして奄美ならではの魅力を堪能した様子でした。



[ル・ソレアル]



[につぼん丸]

なお、来る5月26日(金)には再び「ル・ソレアル」が福岡県(博多)から多くの日本人乗客を乗せて、鹿児島港及び屋久島や奄美大島を経由した後、寄港する予定となっています。

当事務所建設係が、平成12年度以降実施している沖防波堤の延伸をはじめとした湾港の改修事業により、港内の静穏度を向上させることで、内航・外航クルーズ船の寄港も可能となっており、喜界島観光の振興にも寄与しているところであります。当事務所としては、今後とも円滑な事業実施に努めることとしています。

《 発 行 》

大島支庁総務企画部総務企画課

TEL:0997-57-7212

E-mail: oosima-soumu@pref.kagoshima.lg.jp